



障がい者が適切なサポートを受けられるように

# 災害時安心プロフィールシートを作成しました

健康福祉課障害福祉係 ☎ 34・2090

平成23年6月、磯城郡3町や障がい者自身の関係者、障害福祉サービスを提供する事業所などで構成される磯城郡地域自立支援協議会が設立されました。

この協議会のワーキンググループでは、災害時に障がい者が支援を受けやすくするためにどのような手段があるかという課題について話し合われてきました。その成果としてこの度、災害時安心プロフィールシートが作成されました。

## 災害時安心プロフィールシートを携帯しましょう

災害時安心プロフィールシートは、災害時に障がい者が適切に避難し、避難先で周囲の理解を得てサポートを受けられるための情報伝達手段です。

このシートに、あらかじめ必要な情報（障害特性や緊急連絡先など）を記入しておき、障がい者が日ごろ

から携帯し、手助けが必要なおきに周囲の人たちに提示します。周りの人たちは、シートを読むことでその人の障害特性を理解して協力することがができます。もし対応に困ることがあっても、適切な連絡先に相談することがができます。

## シートは役場などで配布しています

シートは次の場所で配布していますので、希望する人は窓口で申込みください。

また、このシートは、書き漏れを防ぎ、防災準備の再点検を図るためにも、本人と家族や支援者などが相談しながら記入することを推奨しています。

### 配布対象

町在住の障がい者

### 配布場所

- 町役場健康福祉課
- 町社会福祉協議会

支援者の皆さんへ

## あなたの支援が必要です

東日本大震災では、障がいのない人に比べて障がい者の死亡率が2.5倍になるというデータが発表されるなど、災害発生時や避難時で、障がい者は極めて厳しい状況におかれることが分かってきました。そういった情報を踏まえて、今回このシートが作成されました。

このシートは、障がい者が災害発生から48時間というもっとも危機的な状況乗り越えるために、連絡先や自身のこと、その人の障がい特性やお手伝いして欲しいことで構成されています。

もし、障がいのある人が困っていたら声をかけてください、このシートの情報を活用することで、すみやかな支援につながるようご協力をお願いします。

## 協議会の活動にご理解とご協力を

磯城郡地域自立支援協議会では、障がい者だけでなく、すべての住民がともに暮らしやすい地域を目指して、地域の実態や課題を話し合い、構成員自らがより良い地域にしていくための活動を行っています。

今回の災害時安心プロフィールシートの作成のほかにも、障がい者の居場所づくりをモニタリングするためのイベントや、地域の福祉サービスを提供する事業所情報を分かりやすく提供するなど、さまざまな活動を行っています。

これらの活動には、地域の皆さんの支援が必要となります。今後も協議会の活動に対して、ご理解、ご協力をお願いします。

# 災害時安心 プロフィールシート の見本

書き漏れがないように必要な情報を記入し、万一の時に備え常に持ち歩くようにしましょう。

## 裏面


◎ 医療的ケアや食事・排せつなど、特別に配慮が必要なことは？  
① ある ・ ② ない  
↓  
必要なことに○、記名してあります。

<p>【医療】 1. 人工呼吸が必要 2. 痰吸引が必要 3. 人工透析が必要 4. インスリン注射が必要 5. その他</p>	<p>【食事】 1. 経管栄養が必要 胃ろう・経口・経鼻 2. 流動食が必要 3. 介助が必要 どのようなお助けが必要か</p>
<p>【排せつ】 1. おむつが必要 2. 洋式便座なら自分でできる 3. 介助が必要 どのようなお助けが必要か</p>	<p>【睡眠時】に注意してほしいこと</p>
<p>【その他】</p>	

◎ 上記以外に、私との関わりで特別に配慮してほしいことは？  
① ある ・ ② ない  
↓  
配慮してほしいことが書いてあります。

## 表面

**災害時安心プロフィール**  
(緊急災害支援情報)  
**あなたの支援が必要です。**



<p>・私は、(ふりがな) 前) 後) です。</p> <p>・生年月日                      年                      月                      日 生まれ</p> <p>・血液型                                      型</p> <p>・自宅電話                                      </p> <p>・自宅住所                                      </p>	<p>かかりつけ 機関名 医療機関 電話番号 ① 住所</p> <p>かかりつけ 機関名 医療機関 電話番号 ② 住所</p> <p>◎障害の種類  </p> <p>◎のんでいる薬  </p> <p>◎禁忌・アレルギーなど  </p>
<p>呼んでほしい人①</p> <p>ふりがな 名前</p> <p>連絡先 自宅 (電話)</p> <p>呼んでほしい人②</p> <p>ふりがな 名前</p> <p>連絡先 自宅 (電話)</p>	<p>◎普段通っているところ</p> <p>・電話                                      </p> <p>・住所                                      </p> <p>・支援者名                                      </p>
<p>●この所持者は、 何らかの支援を必要とする人です。 ●この所持者が、災害で被災した場合は、 避難支援と救護機関への通報をお願いします。 ●この所持者が、傷害を負っている場合は、 お手数ですが医療機関に連絡をお願いします。 ●万一このカードを拾得された場合は、  </p> <p>(                                      ) まで お知らせ下さい。</p> <p style="text-align: center;">磯城郡地域自立支援協議会</p>	<p>◎ふだんかよっているところの最寄り避難所  </p> <p>◆自宅の最寄り避難所  </p> <p style="text-align: right;">☆避難先での留意事項は裏面に記載☆</p>



このようにチャックつきビニール袋に入れて携帯できるようにしています。また、シートには耐水性に優れた用紙を使用しています

A4 サイズの用紙を蛇腹に折ることによって、コンパクトなカードサイズになり、携帯しやすくなります。